

お願い

オンラインでご参加の方の皆様へ

- あらかじめTeamsに表示の名前を【企業名/参加者名】へ変更して下さい
(受付で確認するため)
- 発言時以外はマイクをミュート(off)にして下さい

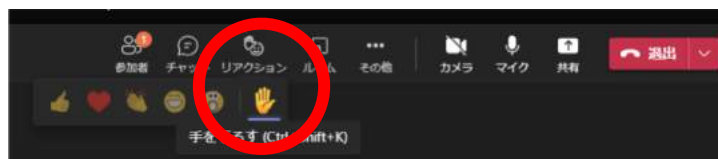
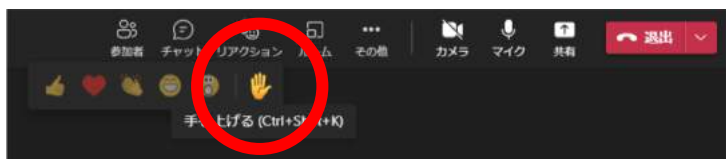
挙手アイコンの使用

○質疑応答

- 質疑応答はteamsのオプション内、挙手機能をご使用下さい(画面上 手のアイコン)
議長より指名致します。回答後は挙手ツールの取り消し(手を下ろす)を行って下さい

○議案承認時

- 議案承認の確認を挙手機能の有無で判別致します。
承認の際は挙手アイコンを使用し、議長からの指示があるまで手を下ろさないようお願い致します。



2023年(令和5年)度
やまがた A I 部運営コンソーシアム総会

会 長 挨 拶

やまがたAI部運営コンソーシアム

会長 松本 晋一

2023年度やまがたAI部運営コンソーシアム総会

日時 2023年5月11日（木）16時～

総会次第

1. 開会

2. 会長挨拶

会長 松本 晋一

3. 議長選出（議長 会長 松本晋一）

4. 議案（報告又は提案・審議・承認の件）

第1号議案	2022年度（令和4年度）事業報告	事務局	長岡
第2号議案	2022年度（令和4年度）収支報告・監査報告	事務局	菅野
第3号議案	2023年度（令和5年度）事業計画（案）	事務局	伊藤
第4号議案	2023年度（令和5年度）活動（収支）予算（案）	事務局	小島
第5号議案	役員改選について（案）	事務局	石山

5. 議長解任

6. その他

7. 閉会

司会者 菅野

第1号議案
2022年（令和4年）度
事業報告

2022年度 活動報告 (高校生AI部)

- 2022年はコロナ禍の影響が徐々に緩和され、2年ぶりのリアル開催で、AI甲子園を開催できました。

	2022年									2023年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
AI甲子園		★探究テーマ発表			★競技テーマ発表					AI甲子園 ★ 山形予選 (発表会)		★全国AI 甲子園開催	
実地活動 (山形限定)				★科学の祭典								3/21 山形商業高校で実施	
基本 プログラム		オンライン座学 (一斉 / 【主体】録画オンデマンド) ★ゆでたまご	★チーム課題		★座学パート最終課題								
		コーチセッション (参加校同士で進捗・相談事項を共有, 1~2回/月)											
		中級レベルプログラム(山大プログラム)											
ハイレベル プログラム				新設			新設						
							上級レベルプログラム(山大プログラム)					Google Colaboratoryの環境で Pythonを学ぶ実践的な内容	
							Kaggle実践コース(2年目以降 推奨) 計3回+サポートセッション					Kaggle内DataセットやCodeを 利用して設定される課題に取り組む	
				★Kaggleと課題の説明		★前半課題発表				★後半課題発表			
その他	【任意】自由テーマ (Kaggleや他コンペ出場に向けた活動等) : 自主活動としての取組み (コーチ伴走 * 上限あり)												

活動報告（次年度資金調達）

- 民間（ソライでんき やまがたAI部プラン／荘内銀行ふるさと創造基金）
- 行政（事業委託、助成）と、各方面で動いていただきました



活動報告（女性活躍／AI部と地域をつなげる）

- 女性活躍推進について
 - 女性活躍をテーマに、山形市と意見交換を実施
- スカラーシッププログラム（2021年度スタート）
 - 2022年度はG検定取得コース 1件の申込みをいただきました

活動報告（表彰関係）

- Digi田甲子園
山形市での取り組みとして応募し、
実装部門の中核市の枠でベスト4に選出
- TOHOKU DX大賞
東北経済産業局が実施する
「TOHOKU DX大賞」
支援部門で最優秀賞(東北経産局長賞)
- 2022明るい山形MVP賞 受賞
山形経済同友会より
「2022明るい山形MVP賞」に選出



活動報告（広報関係）

- AI部Webサイト、Facebook、YouTubeチャンネルを随時更新、運用しました



活動報告（実地活動1）

- 科学の祭典

やまがた科学・農業体験実行委員会主催の「科学の祭典」が山形市の霞城セントラル1階で開かれ、山形県立山形南高校、県立新庄北高校の生徒と顧問の先生が参加しました。

- ものづくり企業訪問

県内4地域でそれぞれ実施し、最上世紀様、ジャスト様、タカハタ電子様、東北エプソン様を訪問。工程を見て学び、アイデアを出し、発表を行うスタイルで行いました。



活動報告（実地活動2）

- 講演会並びにトークセッション「AIがもたらすスポーツの変化」

東京五輪2020 フェンシング競技男子エペ団体で金メダルに輝いた宇山賢様と日本代表チームをデータを用いた戦略で勝利に導いたスポーツアナリストの太田奈々海様に講師を務めていただきました。

- IT企業訪問(オンライン)

NTT東日本(東日本電信電話株式会社)様をオンライン訪問。画像系AIの内容、検出の方法、AI開発の作業手順等レクチャーしていただき実際に活用している地域活動の例をお話いただきました。また機械学習の実演を行っていただきました。



活動報告（やまがたAI甲子園）

2023年 やまがたAI甲子園 3/21に開催
県内外の高校生がAIを駆使し、熱戦を繰り広げました。



第2号議案
2022年（令和4年）度
収支報告・監査報告

2022年（令和4年）度 決算報告

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

当期経常収益	21,167,076
当期経常費用	19,208,773
当期正味財産増減額	1,958,303
正味財産期首残高	314,030
正味財産期末残高	2,272,333

収益の部

科 目	予算額	決算額	増減	備 考
会 費 収 入	1,990,000	1,850,000	△ 140,000	正会員、賛助会員
事業収入（業務委託収入）	4,752,000	4,752,000	0	山形県
補助金収入（助成金収入）	11,960,000	11,860,000	△ 100,000	市町村・荘内銀行ふるさと創造基金
協賛金収入（企業協賛金）	600,000	600,000	0	
スカラシップ収入	150,000	55,000	△ 95,000	スキルアップAI社スカラシッププログラム
ソライでんき収入	1,000,000	1,150,000	150,000	ソライでんきやまがたAI部プラン
スポンサー収入	900,000	600,000	△ 300,000	AI部/AI甲子園広告スポンサー料
その他の収入		300,076	300,076	山形経済同友会「明るい山形MVP賞」受賞
合 計	21,352,000	21,167,076	184,924	

費用の部

科目		予算額	決算額	差異	備考	
事業費	コンソーシアム 全体運営	委託料	2,959,000	2,959,000	0	全体業務
	オンライン オンデマンド部活	委託料	577,500	577,500	0	オンデマンド作成
		諸経費	1,100,000	341,075	758,925	ゆでたまごキット・追加センサー Azure使用料
	企業訪問	委託料	1,731,250	1,661,250	70,000	企画調整、同行
		交通費	800,000	338,400	461,600	バス代、JR代
		会場／諸経費	50,000	343,366	△ 293,366	会場使用料、他
	AI甲子園	委託料	1,688,750	1,688,750	0	テーマ監修・テーマ立案・検証
		交通費	300,000	314,974	△ 14,974	バス代
		会場／諸経費	1,500,000	1,340,081	159,919	会場使用料、運営委託料、謝金 他
	コーチ	委託料	4,025,619	3,246,159	779,460	コーチ委託料
追加コンテンツ		320,000	199,760	120,240	追加コンテンツ☑(ハイレベル座学、数字スポット演習)	
AIバレー化推進	諸経費	300,000	0	300,000	調査活動費	
管理費	コンソーシアム 全体運営	委託料	2,959,000	2,959,001	△ 1	全体業務
		諸経費	230,000	1,069,599	△ 839,599	交通費、通信費、HP利用料、前期税金、当期税金
	高校AI部全体運営	委託料	1,475,000	1,475,000	0	生徒募集、高校調整、備品手配管理
	事務局	委託料	997,650	694,858	302,792	総務・会計・広報・推進
予備費	-	652,261	0	652,261		
合計		21,666,030	19,208,773	2,457,257		

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

科 目	金額
預 金	1,660,161
未 収 入 金	1,307,972
未 払 金	695,800
合 計	2,272,333

内 訳

科 目	明 細		金額
資産の部	預 金	普通預金	1,660,161
	未 収 入 金	山形県	1,297,972
		山形トヨペット株式会社	10,000
資 産 合 計		2,968,133	
負債の部	未 払 金	山形税務署	695,800
	負 債 合 計		695,800
正 味 財 産		2,272,333	

監査報告書

やまがた AI 部運営コンソーシアムの令和 4 年度における収入、支出決算書類等
について監査した結果、その収入、支出について処理は正確なものと認めましたので報告いたします。

やまがた AI 部運営コンソーシアム

会長 松本晋一 殿

令和 5 年 4 月 27 日

監事

船橋 吾一



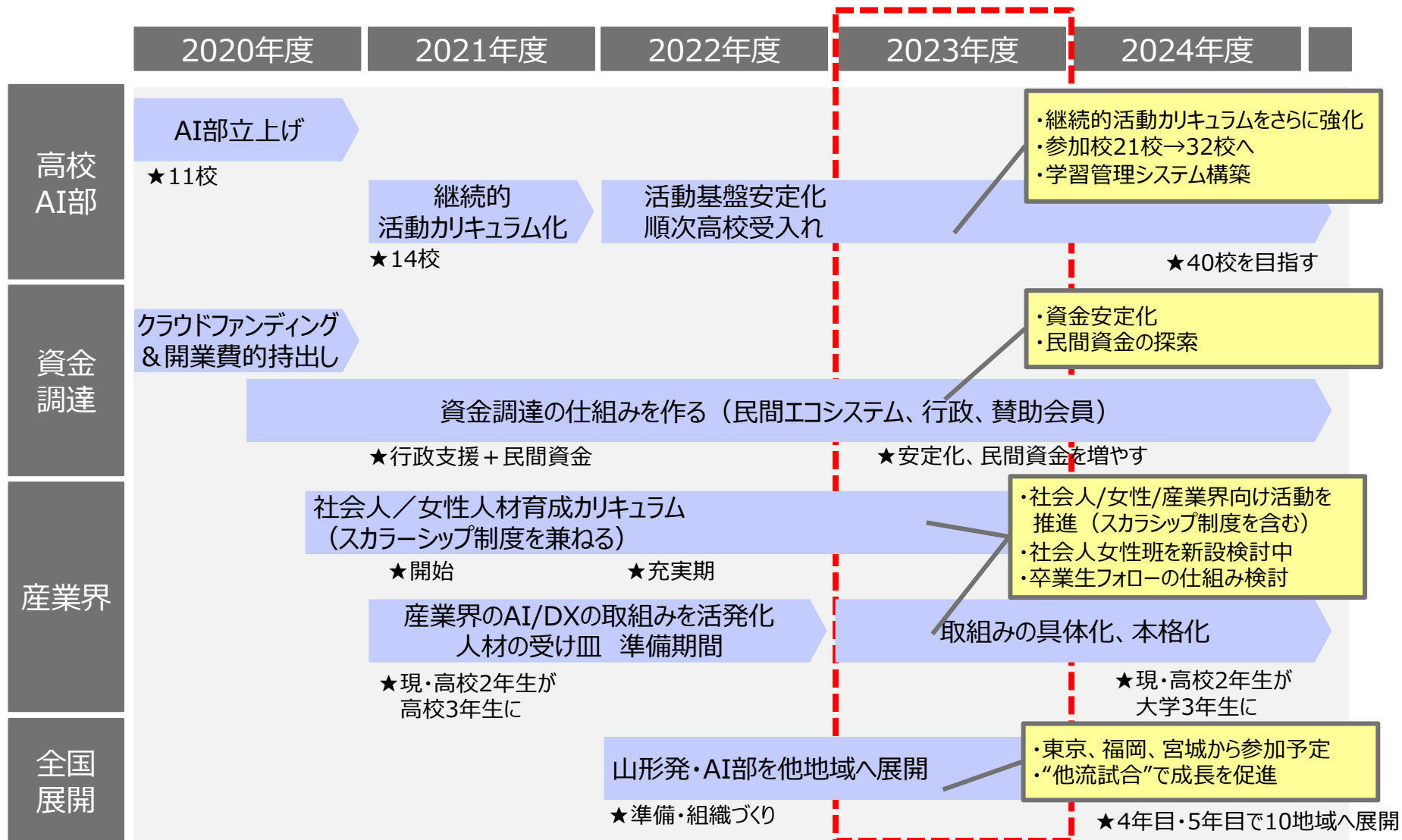
監事

松本 誠



第3号議案
2023年（令和5年）度
事業計画（案）

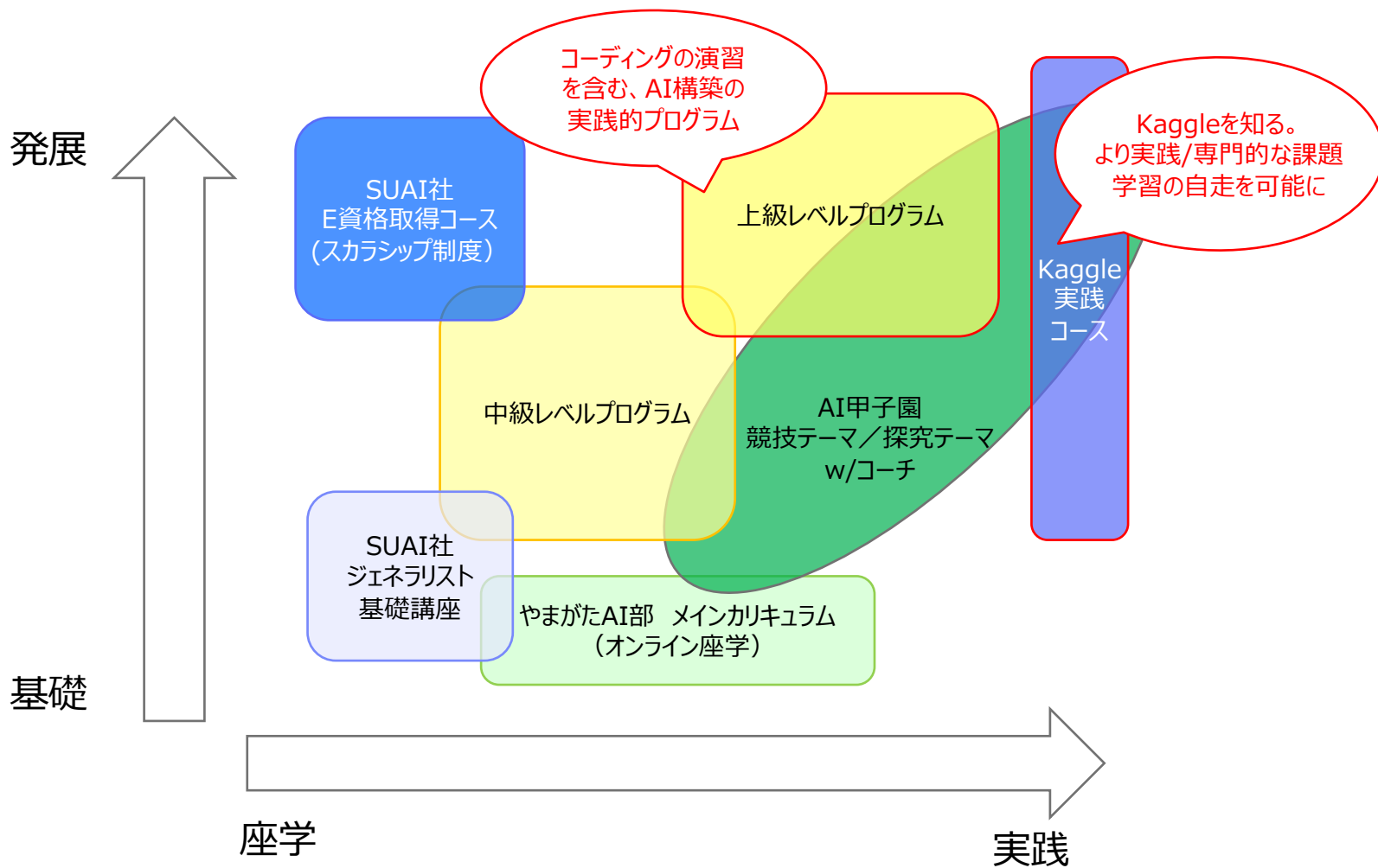
コンソーシアム全体の取組み&2023年度取組み方針



2023年度AI部カリキュラム

	2023年									2024年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
AI甲子園		探究テーマ発表★	競技テーマ発表★								AI甲子園予選 (発表会)★	★AI甲子園(本選)開催
実地活動 (山形限定)				科学の祭典★		★企業訪問①	★企業訪問② ★スポーツAI	★企業訪問③	★企業訪問④	★企業訪問 (AI企業)		
基本プログラム	オンライン座学 (一斉 / 【主体】録画オンデマンド)											
	★ゆでたまご★座学パート最終課題											
	コーチセッション (参加校同士で進捗・相談事項を共有, 1~2回/月)											
ハイレベルプログラム	中級レベルプログラム(山大プログラム)			上級レベルプログラム(山大プログラム)			Kaggle実践コース(2年目以降 推奨) 計3回+サポートセッション					
				★Kaggleと課題の説明			★前半課題発表			★後半課題発表		
その他	【山形、任意】自由テーマ (Kaggleや他コンペ出場へ向けた活動等) : 自主活動としての取組み (コーチ伴走 * 上限あり)											
	募集開始★...★部活開始 (2年目部員歓迎)				★座学最終課題				★AI甲子園(予選) ★AI甲子園(本選)			
部員の活動イメージ	新入生サポート			AI甲子園準備								
	座学・講習受講 (1年目はオンライン座学必修・その他は任意、2年目以降は任意で受講)											
	地域イベントや企業訪問への参加											

カリキュラムマップ

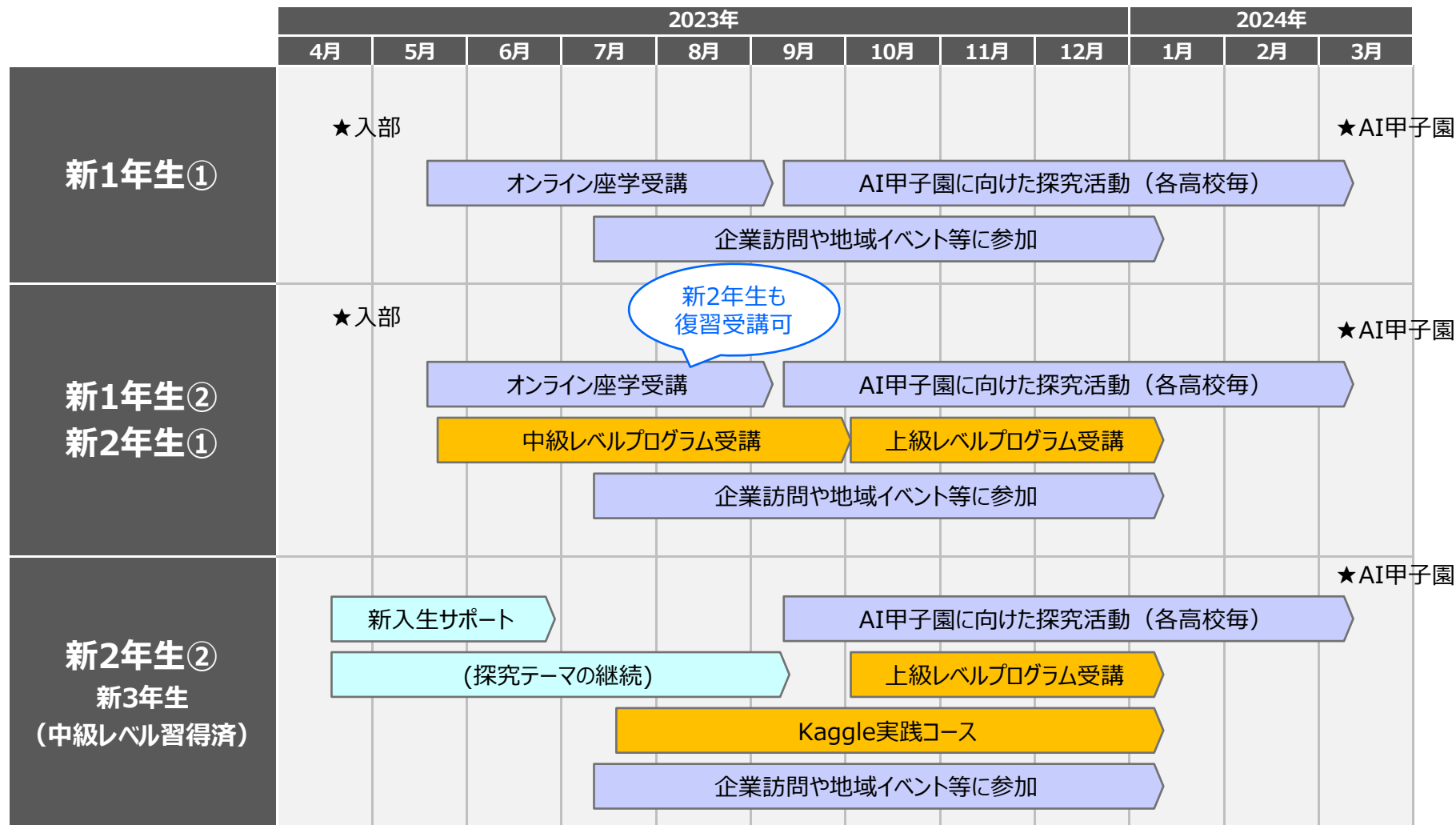


AI部の年間活動例

学校個別
の活動

基本
プログラム

ハイレベル
プログラム



新2年生も
復習受講可

※このほかに月1～2回のコーチセッションにてサポートします！

2023年度山形県内参加校一覧

- ・ 鶴岡工業高等専門学校
- ・ 山形県立酒田光陵高等学校
- ・ 山形県立酒田東高等学校
- ・ 山形県立新庄神室産業高等学校
- ・ 山形県立新庄北高等学校
- ・ 山形県立鶴岡南高等学校
- ・ 山形県立東桜学館高等学校
- ・ 山形県立山形西高等学校
- ・ 山形県立山形東高等学校
- ・ 山形県立山形南高等学校
- ・ 山形県立米沢興譲館高等学校
- ・ 山形市立商業高等学校

――以下2022年度新規参加校――

- ・ 学校法人新庄学園 新庄東高等学校
- ・ 学校法人天真林昌学園 酒田南高等学校
- ・ 学校法人東海山形学園 東海大学山形高等学校
- ・ 学校法人富澤学園 山形城北高等学校
- ・ 学校法人山本学園 惺山高等学校
- ・ 山形県立長井高等学校
- ・ 山形県立北村山高等学校
- ・ 山形県立寒河江高等学校

薄い文字は参加募集したものの生徒が集まらなかった高校です。

2023.5.9現在

――以下2023年度新規参加校――

- ・ 山形県立天童高等学校
- ・ 山形県立山形中央高等学校
- ・ 山形県立寒河江工業高等学校
- ・ 学校法人山形電波学園 創学館高等学校
- ・ 山形県立新庄南高等学校
- ・ 山形県立山形北高等学校
- ・ 山形学院高等学校
- ・ 学校法人椎野学園 米沢中央高等学校
- ・ 山形県立高畠高等学校
- ・ 山形県立南陽高等学校
- ・ 山形県立酒田西高等学校
- ・ 山形県立上山明新館高等学校

参加者数 (暫定)
122名

2021年度参加校 9校
+
2022年度新規参加校 7校
+
2023年度新規参加校 11校

計27校

第4号議案
2023年（令和5年）度
活動（収支）予算（案）

2023年（令和5年）度 収支予算（案）

収入の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	予算対比	備 考
会 費 収 入	1,930,000	1,990,000	△ 60,000	正会員、賛助会員
事 業 収 入（業 務 委 託 収 入）	4,752,000	4,752,000	0	山形県
補 助 金 収 入（助 成 金 収 入）	19,500,000	11,960,000	7,540,000	県・市町村・荘内銀行ふるさと創造基金
協 賛 金 収 入（企 業 協 賛 金）	0	600,000	△ 600,000	
ス カ ラ ー シ ッ プ 収 入	55,000	150,000	△ 95,000	スキルアップAI社スカラースhipプログラム
ソ ラ イ で ん き 収 入	200,000	1,000,000	△ 800,000	ソライでんき やまがたAI部プラン
ス ポ ン サ ー 収 入	600,000	900,000	△ 300,000	AI部/AI甲子園広告スポンサー料
そ の 他 収 入		0	0	
前 年 度 繰 越 金	2,272,333	314,030	1,958,303	
合 計	29,309,333	21,352,000	7,957,333	

支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	予算対比	備 考	
事業費	コンソーシアム器体運営	3,146,500	2,959,000	187,500	全体業務
	オンライン オンデマンド部活	4,468,291	1,677,500	2,790,791	ゆでたまごキット・センサー、オンデマンド作成、Eラーニング構築、Eラーニングオープンバッジ
	企業訪問	2,556,250	2,581,250	△ 25,000	企画、運営、調整、同行、バス代、JR代、会場使用料、他
	A I 甲子園	3,201,250	3,488,750	△ 287,500	企画、運営、調整、監修、立案、検証、バス代、会場使用料、運営委託料、謝金 他
	コーチ	2,082,816	4,345,619	△ 2,262,803	カリキュラム監修、検証、検討、とりまとめ
	追加コンテンツ コーチング支援	3,234,000	0	3,234,000	ハイレベル座学、数字スボット演習園コンテンツブラッシュアップ、コーチ教育
	県 内 回 帰	1,516,000	0	1,516,000	メルマガ構築、情報発信、OGOB参画活動支援、交流会イベント
	山形のAIバレー化推進	300,000	300,000	0	調査活動費
	小計	20,505,107	15,352,119	5,152,988	
管理費	委託料	7,114,100	5,431,650	1,682,450	全体業務、募集、調整、手配、管理、運営事務、会計、広報、推進
	交通費	130,000	30,000	100,000	バス代、ガソリン代
	通信費	30,000	30,000	0	切手代
	広告宣伝費	30,000	30,000	0	HP利用料
	雑費	130,000	130,000	0	その他
	租税公課	10,000	10,000	0	収入印紙等
	小計	7,444,100	5,661,650	1,782,450	
予備費	-	1,360,126	652,261	707,865	
合 計	29,309,333	21,666,030	7,643,303		

第5号議案
役員改選について（案）

役員改選（案）

任 期：自令和5年5月～

（敬称略）

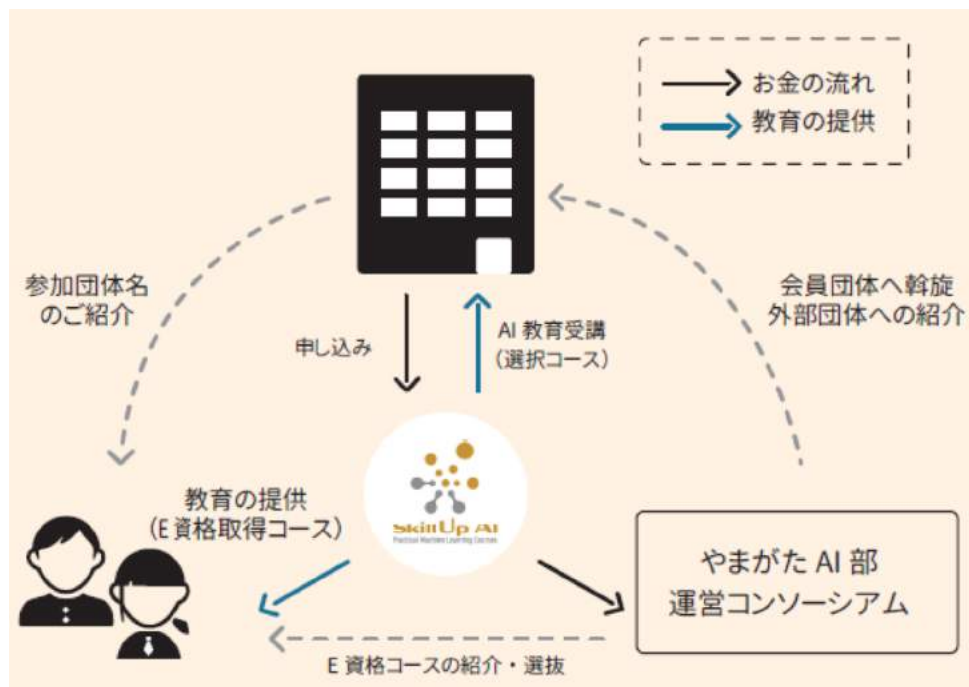
会 長	株式会社オーツー・パートナーズ 代表取締役社長 CEO	松本 晋一
副会長	株式会社ジョイン 代表取締役	武田 良和
副会長	前田製管株式会社 代表取締役社長	前田 直之
副会長	ミクロン精密株式会社 代表取締役	榊原 憲二
副会長	ヤマガタデザイン株式会社 代表取締役	山中 大介
監 事	ジャスト株式会社 代表取締役社長	岡崎 淳一（新任）
監 事	株式会社荘内銀行 取締役専務執行役員	日野 俊孝（新任）

スカラシップ制度のご案内

～ 皆さんにAIを学んでいただくことで高校生のAI学習を応援できます～

申込団体へ：教育カリキュラムを特別価格で提供

高校生へ：“E資格コース”を無償提供。レベルの高い学びをサポート



SkillUp AI社：国内で体系立てたAI教育を先導するAI企業

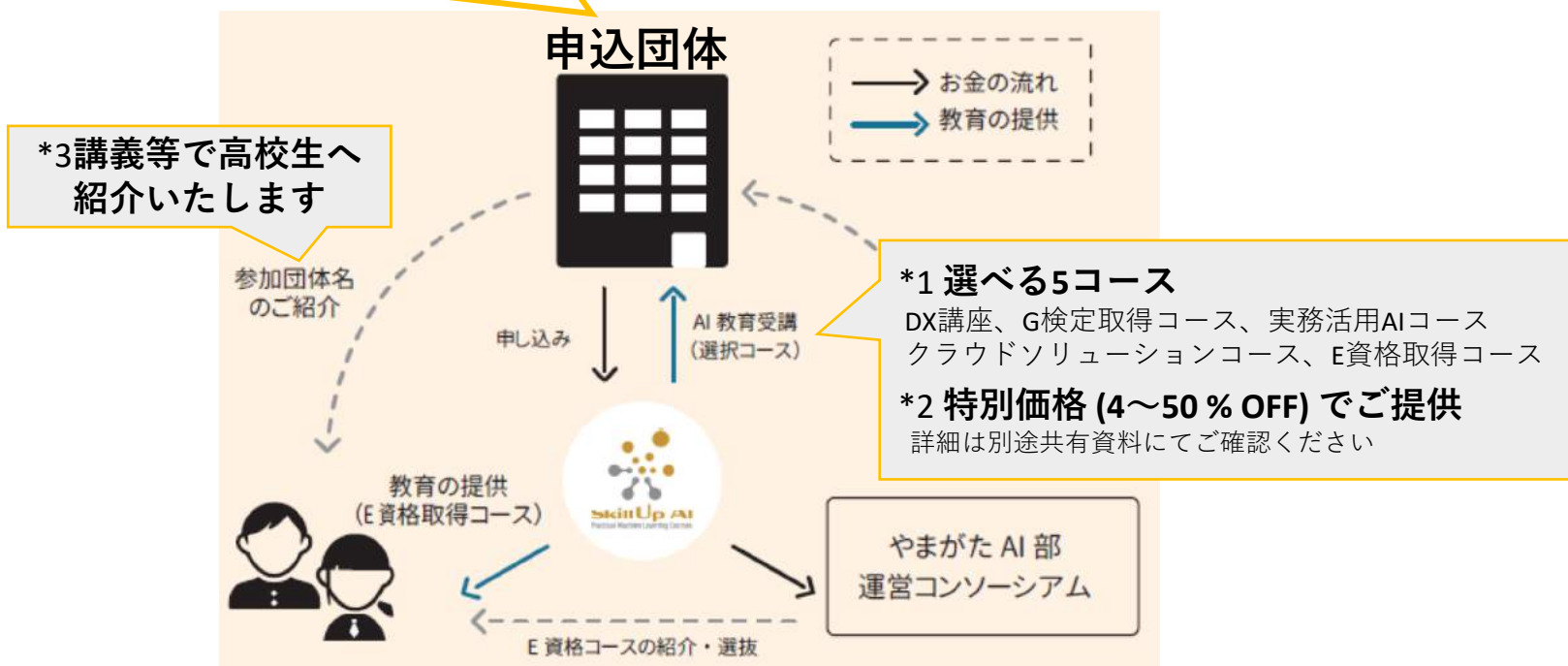
※日本ディープラーニング協会公認プログラム第1号 取得

スカラシップ制度のご案内

～ 皆さんにAIを学んでいただくことで高校生のAI学習を応援できます～

スカラシップを活用する2つのメリット

- ・ SkillUp AI社の教育プログラム*1を特別価格*2にて提供
- ・ 高校生へご支援団体*3として紹介



お問い合わせ・お申込み

ミクロン精密 (株) 石山まで

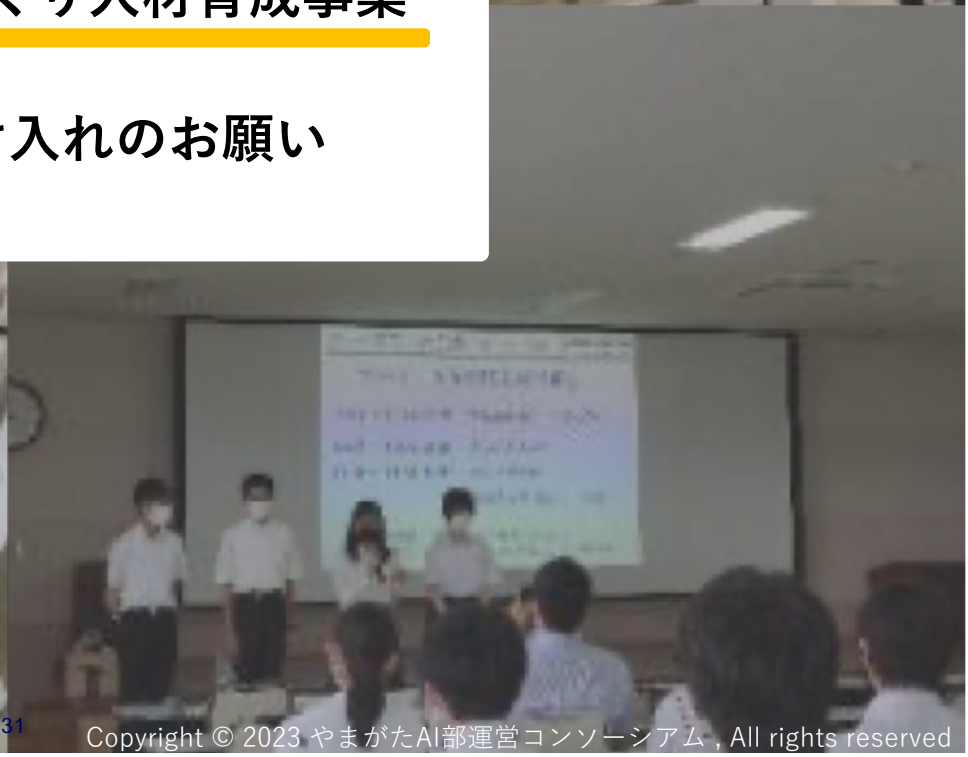
Email: ishiyama-hi@micron-grinder.co.jp

※受講料の一部はやまがたAI部運営コンソーシアムの運営に活用します



デジタルものづくり人材育成事業

企業視察受け入れのお願い



令和5年度デジタルものづくり人材育成事業

事業内容

やまがた県内の高校生の企業内視察及びワークショップの機会提供

募集対象

1 県内ものづくり企業の事業者様(庄内・最上・村山・置賜の各1社)

開催時期

2023年8月または11月頃を予定

受け入れ想定人数

各30人～50人 要相談

事業内容

やまがたAI部の高校生の企業内の視察および

AIシステム構築の実習の機会提供

募集対象

2 (県内IT関連)の事業者様(1社募集予定)

開催時期

2024年1月頃を予定

受け入れメリット/効果

メリット

高校生と事業者様、現場のスタッフの方々との交流やディスカッションを通して、AI活用法やデジタル化のアイデアやヒントを得られるチャンス

高校生の興味・関心・将来の意識を知る機会になると共に事業者様に意識を持つことが期待できる

効果

-学生-



企業訪問という滅多にない体験をでき、山形の企業について知れた



AIについての知識を得るだけでなく実際の企業にどのように導入できるのかを考えるきっかけになり、面白かったです。

-企業-



製造工程については普段省みる機会が少なく、自分達が当たり前と思っていた作業に対する気づきを得た



生徒から出されたアイデアは、当社でAIを導入する際の計画と重なる部分もあり、生徒の発想力には驚かされた。

会員の皆様にお願ひ

※本件は令和5年度デジタルものづくり人材育成事業に基づき、
今年度はコンソーシアム会員様以外の企業様を対象と致します
是非、お知り合ひの企業様やお取引先の企業様に紹介を
お願ひ致します

お問い合わせ先

やまがたAI部運営コンソーシアム事務局

菅野 / 小島

TEL 023-666-3707 (代表)

Mail info@specialday-inc.com

m-sugano@specialday-inc.com

コンソーシアム会員様

ご連絡方法の変更につきましてお願い

お願い

※総会以降 今年度の年会費納入についてのご案内をお送り致します
ぜひ今年度もご参加のほどよろしくお願い申し上げます

ご連絡方法

Microsoft Teams→**Google Chatに完全移行**致します

■Googleアカウントの登録

■Googleアカウントのご連絡

みなさまに依頼メールをお送りいたします。

そのメールに新しいGmailアドレスをご返信ください。



窓口担当者様(および連絡先・メールアドレス)を変更される場合は
事務局までご連絡をお願い申し上げます。

(詳細は年会費納入についてのご案内と一緒に送付致します)

現在コーチ企業がギリギリの状況となっております。
ぜひ各会員企業様からコーチいただける企業様を募集いたします。
高校生のみなさんを支援したい企業様はぜひ一度事務局までご相談ください。

- (1) オンラインによるオンデマンド学習のフォロー
～AI甲子園に向けた競技テーマ・探究テーマ検討に対するフォロー～
- (2) 毎月一度の「コーチセッション」
～電話会議において参加者へのファシリテーション～
 - ・質問への回答
 - ・進め方や段取りに関するアドバイス
 - ・ゴールであるAI甲子園に向けた活動についてのコーチング
- (3) 毎月一度程度のコーチ同士の会合
～「コーチミーティング」電話会議への参加～
(事務局との情報共有、コーチ間の情報共有)
- (4) 企業訪問への同行

本年度はコーチ向けの
「コーチングトレーニング」
をリアル開催する予定